

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 04 06	中期総合計画主要施策番号	3-02、5-06	担当課	部・課	健康福祉部医療推進課 医師確保対策室	
事業名	自治医科大学経常運営費負担事業				内線	2685	
					E-mail	doctor@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	5 4 7 ~	根拠法令等	学校法人自治医科大学設置趣意書				
実施方法	県が直接実施					国庫・県単	県単独事業

  

事業の概要等	目的 (必要性)	自治医科大学の運営費を負担し、将来県内で地域医療に従事する医師の確保を図る。				
	対 象	自治医科大学				
	目指すべき姿	自治医科大学の運営費を負担することにより、長野県出身の卒業生が県内で従事することにより、地域医療を支える医師の確保を図る。				
	事業内容	地域医療に従事する医師の養成を行っている自治医科大学(全国の都道府県が共同で設立)の運営費を負担する。(自治医科大学は、学生に対して修学のため大学に納付する経費を全て貸与し、卒業後所定の期間を公立病院等に勤務した場合、その返還を免除している。)また、自治医科大学支援アドバイザーを配置し、医学生や卒業生の相談に対応する。				

  

事業コスト	区 分	単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 負担金(自治医科大学): 128,700千円
	最終予算額 (A)	千円	129,005	129,005	130,705	
	決 算 額 (B)	千円	128,728	128,718		
	B(H24はA)のうち一般財源	千円	128,728	128,718	130,705	
	概 算 人件費	人	0.70	0.70	0.70	
	概算人件費 (C)	千円	5,822	5,781	5,781	
	概算事業費 (B(H24はA) + C)	千円	134,550	134,499	136,486	

  

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 自治医科大学支援アドバイザーを配置し、自治医科大学の医学生や地域医療に従事している卒業生の相談に応じた。  (効率指標 算出式) 概算事業費 / 従事する医師数
	長野県出身自治医科大在学生(活)	人	13	14	15	
	県内で従事している義務年限医師数(成)	人	23	22	22	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 県内で勤務する医師の配置	千円/人	5,850	6,114	6,204	

  

事業の成果	事業の目標(H23)	事業成果・評価				評価区分
	地域医療を担う意欲のある入学者2名を確保し、将来県内において地域医療を支える医師の確保・養成を行う。	平成23年度は、新たに3名が自治医科大学に入学し、卒業生2名が新たに県内で臨床研修を開始した。 また、義務年限中の医師22名が県内の医療機関で診療に従事し、概ね期待通りの成果を上げている。				b 期待どおり

  

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 依然として厳しい医師不足の状況の中で、へき地等に勤務する医師を養成・確保するため、自治医科大学への運営費負担は、一層重要性を増している。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

  

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	引き続き、自治医科大学の運営費を負担することにより、県内のへき地等に勤務する医師の養成・確保を図っていく必要がある。				
	特記事項	平成24年度は新たに3名が入学した。				